

## くらしのたすけあいの会が スキルアップ研修会

7月29日(水)に開催し72名が参加しました。

くらしのたすけあいの会では、安心して活動を行うためのスキルを身に付けることを目的に、スキルアップ研修会を開催しています。今年は「～自分の怒りと上手につきあい、相手の怒りに振り回されない～アンガーマネジメント」を学習しました。参加者からは「『怒る』目的は相手に自分の思いを伝えること、に目からウロコでした」「自分の怒り、相手の怒り、両方と上手につきあっていきたいです」といった感想をいただきました。

※くらしのたすけあいの会は「困ったときはおたがいさま」を合言葉に活動するボランティア組織です。



## ピースアクション inヒロシマ



## 少年少女ヒロシマの旅

8月4日～6日に子ども3名が広島県で学習・理解を深めました。

被爆体験の継承や核兵器のない世界への想いを共有するため、日本生協連が開催する「ピースアクションinヒロシマ」に毎年参加をしています。伝承者による被爆の証言や、平和記念公園内の碑めぐり、虹のひろばに参加しました。

この取り組みの費用の一部は皆さまから寄せていただいた「平和募金」を活用させていただきました。ご協力ありがとうございました。



## ネイチャークラブ 「ビーチクリーン& 大洗水族館見学」



7月11日(土) コープぐんま組合員38名が茨城県大洗町で浜辺のゴミ拾いを行いました。

いばらきコープの組合員と協力し、総勢75名で大洗町那珂川河口のゴミ拾いを行いました。参加者からは「ゴミ拾いをして、このゴミはもともと何であったのかと考えさせられました。」などの感想をいただきました。取り組み後はアクアワールド茨城県大洗水族館を見学しました。

※ネイチャークラブは山から海まで環境全体を考える、コープぐんまの組合員が主体の取り組みです。



## 沼田市と 包括連携協定を締結

コープぐんまは沼田市と包括連携協定を締結しました。防災・災害対応、地域福祉の向上、環境保全の推進、子育て支援など6つの分野で連携し、組合員の皆さんとともに安心して暮らせる地域づくりに取り組んでまいります。

